

〔狛江市〕 学校運営協議会：議事録

会 議 の 名 称	令和8年度第1回一中ゾーン学校運営協議会
開 催 日 時	令和8年5月25日(月) 15時00分～16時40分
開 催 場 所	狛江市立狛江第一中学校 会議室
出 席 者 氏 名	長島 理 高橋かおり 増川 邦弘 梅本ろり絵 亀井 和美 宗像 直子 篠宮 悠子 平山えり子 内海 貴美 大塚 直美 大橋 らな 所 水奈 亀田 親子 岸田 和之
欠 席 者 氏 名	佐藤 淳哉 富永 浩正 愛甲 悦子
傍 聴 者	0名
議 題	1.会長・副会長選出 2.協議 (1) 令和8年度学校経営方針について (2) 令和8年度一中ゾーン学校運営協議会シートについて (3) グループ協議:「彩り豊かな、魅力ある学校づくり」の推進に向けて (4) 部活の地域展開について 3.その他
協 議 要 旨	1. 会長・副会長選出 会長:内海 貴美 氏 副会長:富永 浩正 氏 2. 協議 (1) 令和8年度学校経営方針について [一 中] ・学校経営の中心概念は「生徒が主役」。 ・自ら課題を見付け、失敗を恐れずに挑戦し、試行錯誤を繰り返しながら解決へと協働する教育活動を推進。 ・「縁を大切にする」「人間的に成長する」「経営に積極的に参画する」「チームで助け合う」職場環境づくり。 [一 小] ・学校経営の中心は「子ども一人一人が『主役』となって輝く学校」。 ・子どもファーストの教育活動、子どもと教師のウェルビーイングを重視。 ・教職員が働きやすく、働きがいのある職場環境の構築。 [緑野小] ・学校経営の合言葉は「チーム緑野」で、目指すのは「みんなでみんなを育てる学校づくり」。 ・学校の主役は子ども、学校教育の要は教職員、それを支えるのは保護者・地域という構図を明確化。 ・支援を必要とする児童の教育活動の充実。 → 三校の学校経営方針を承認。 (2) 令和8年度一中ゾーン学校運営協議会シートについて ・三校に共通する基盤は、児童・生徒を学校づくりの中心に置き、「子ども主体」「学習者主体」の学びを実現すること。 ・各校の独自性を生かしつつ、一中ゾーン全体として、義務教育9年間を見通した学びと育ちを支える視点が重要。 ・小中連携は、単なる行事交流だけでなく、学習面や生活面、特別支援、キャリア教育、地域活動の連続性を意識した設計が必要。 (3) グループ協議:「彩り豊かな、魅力ある学校づくり」の推進に向けて

	[各グループから出た意見] ・特別な支援が必要な児童・生徒数が増えると、対応に困るのでは？ →通常学級にすることへのこだわりがある。社会が変化していく中で、進学への選択肢が多くあることも知ってほしい。愛の手帳をもって就労支援を受けながら働く道もある。 ・不登校の問題を解決するには、地域が関わっていく必要がある。 ・30、40年前と違って家庭訪問がなくなり、先生方が家の中まで見ることができなくなった。さらにネット社会となり、SNS等を使いたいじめが増えてきて、対応しづらくなっている。 ・子ども同士でそれぞれの特性についての理解が深まっている。 ・不登校児童・生徒の数が減った。一小から一中への引継ぎができている。 (4) 部活の地域展開について ・一中の部活動指導員は、ハンドボール部と吹奏楽部に配置されている。 ・今後も各部活動の地域展開に向けた取組を継続していく。 3. その他 ・今年度の一中ゾーン学校運営協議会の予定 - 第2回 7月8日(水)：於一中 13：15～ - 第3回 12月9日(水)：於緑野小 13：15～ - 第4回 2月22日(月)：於一小 15：00～
次回の予定	令和8年7月8日(水)